

目標達成計画

作成日: 令和 3年 7月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	【35】	新型コロナウイルスの蔓延に伴い、実質的な防災訓練の実施が困難であると考えられた。また、災害の想定範囲を火災・地震・風水害だけであることと施設では考えていたため広域における感染症対策が災害レベルであることが想定できていなかったが問題であったと考えられる。	実際の災害時中(災害レベルの感染症蔓延含む)であっても適切に防災訓練が行われるマニュアルを作成する。近隣の皆様と実際の災害発生時に連携をおこなうべく情報共有を行う。、防災訓練と事業継続計画が連動し、施設運営をおこなうことで利用者様・職員・当施設関係者様の安全を確保する。	いついかなる時にも防災訓練が実質的に行われるように職員・関連職員を交えて実働をともなった訓練になるようにする。(年2回) また、災害時の想定範囲を施設運営上に起こりうる問題と捉え、あらゆる想定 of 災害訓練マニュアルを作成し、実際に模擬形式の訓練を実施する。	12ヶ月
2	【1】	法人理念と連動をさせた当該施設の理念構築をおこない周知をした。しかし職員一人一人が理念の把握をし、理念をもとにサービス提供を行えるようにする必要がある。また、地域の皆様に当該施設での理念を知っていただき、当該施設の理念を広く浸透させていなかったことが今後の課題であるとする。	職員一人一人が当該施設理念(グループホーム理念)をもとにサービス提供が行えるようにマニュアルと連動させる。また、地域の皆様に当該施設理念が存在し、理念をもとにサービス提供をおこなっていることを広く知っていただく。	当該施設理念をユニット会議のたびに職員一人一人暗唱を行って頂き把握いただく。また、施設理念と介護マニュアルが連動してサービス提供を行っているかを会議ごとに発表していく。地域の皆様に当該施設理念が存在していることを知っていただくため、運営推進会議・地域包括支援センター・自治体様での広報をおこなっていくこととする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。